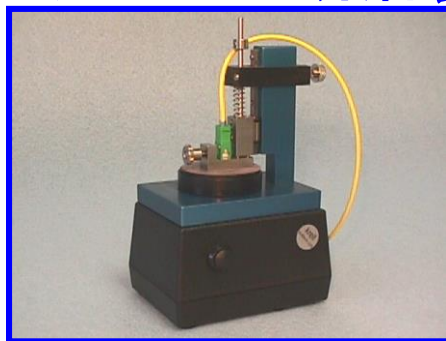


- ベアファイバーの処理
- Telcordia準拠のコネクター研磨
- 独立懸架装置を備え、光学的に位置合わせされた工作物保持台
- ポータブル、AC/バッテリー駆動
- 高速処理



仕様と特長

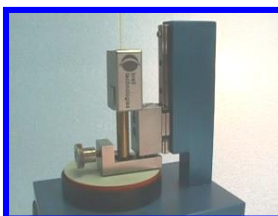
研磨性能 ¹	
ベアファイバー	
対応角度	0(平面)~15度
対応ファイバー	直径80um以上、1.5mm未満
コネクター	
先端オフセット	50ミクロン未満
曲率半径	10~25mm、2.5mmフェルール 7~20mm、1.25mmフェルール 5~12mm、APCフェルール

ファイバー引き込み/突き出し量 0~50mm
¹ 研磨性能は、用途に応じて最適化できます。

光学性能 ²	
(コネクター用)	
後方反射	-55dB未満(UPC) -65dB未満(APC)
挿入ロス	0.25dB未満(一般)

² 光学性能は、コネクターの製造元によって異なる場合があります。

アダプターの交換により、様々な直径のベアファイバーに対応できます。Rev™の独立懸架装置に取り付けられたアダプターがスライドして、均一な研磨を可能にします。



経済的

現場では、研磨済みのコネクターに挿入する前に、Rev™でベアファイバーの準備が行えます。Rev™で研磨した端面は、従来のへき開処理による端面よりも一定しているため、より良い減衰および反射率が得られます。同様に、メカニカルスプライス接続の前に、ファイバーをへき開ではなく研磨することにより、ロス率を著しく低下できます。シングルモード機能が装備されており、Telcordiaジオメトリー規格に準拠したコネクターの研磨および修復が行えます。



Rev™の小型で軽量のポータブルパッケージは、現場で使用するターミネーションキットのアクセサリとして最適です。

※仕様は、予告なく変更される可能性があります。2006年10月改訂1版